

2024年度 人権学習市民講座

※参加無料・定員 40人
事前申し込み不要

テーマ

『多文化共生』ってなんでしょう ～真の多文化共生(社会)をめざして～



近年、日本社会のなかで、「多文化共生」や「多様性(ダイバーシティ)」という言葉を知ったり、使ったりすることがめっきり増えてきました。加えて、全国の自治体にも「多文化共生」という名がつく部署ができてきたりもしています。しかし、私たちは、実際に外国人(オールドカマー・ニューカマー)のおかれている実態やその背景についてどれくらい知って(わかって)いるのでしょうか……。この機会に皆さんと共に学んでいきたいと思います。

第1回 6月12日(水) 午後1時30分～3時30分

テーマ 「これからの多文化共生を考える ～在日コリアンの視点から～」

講師 郭辰雄(カク・チヌン)さん(コリアNGOセンター代表理事)



1966年、大阪生まれ、京都市在住の在日コリアン三世。多文化共生社会の実現に向けて外国人の人権課題や日韓市民交流などにとりくむ。コリアタウンでの研修や教育機関、自治体での研修や講演を多数おこなっている。
主な著書:『知っていますか? 在日コリアン一問一答』(2014年解放出版社) 他

第2回 6月19日(水) 午後1時30分～3時30分

テーマ 「多文化共生は誰のために、 何をめざして推進していくのでしょうか」

講師 王 榮(木下貴雄)さん(「あいち多文化ソーシャルワーカーの会」代表)



中国からの引揚者2世。長野県出身の祖父母が満蒙開拓団として中国へ渡り、敗戦後、生まれたばかりの木下さんの父親は中国人に育てられる。木下さんは中国で高校まで暮らし、卒業後来日、今年で42年になる。
現在、「外国人高齢者と介護の橋渡しプロジェクト」代表、愛知県立大学・大学院非常勤講師なども務める。

第3回 6月28日(金) 午後1時30分～3時30分

テーマ 「日本の移民・難民問題を考える」

講師 瀬戸 徐 映里奈さん(近畿大学人権問題研究所教員)

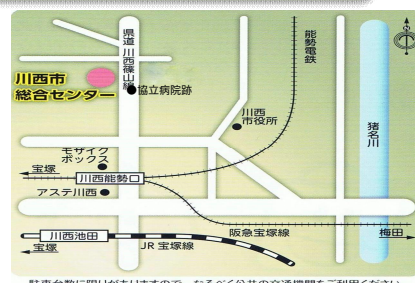


難民・移民の権利・生活保障、難民と本国社会との関係形成について研究している。
《共著》『就労現場におけるベトナム難民の受け入れと町工場が果たした役割:兵庫県姫路市高木・神戸市長田を事例に』 2014年

★会場はすべて川西市総合センター(1階・視聴覚室)

川西市日高町1-2 ☎072-758-8398

- 主催 川西市人権啓発サポーター会・人権推進多文化共生課
- 後援 伊丹人権擁護委員協議会川西部会
- 手話・保育 ご希望の方は、6月5日(水)までに人権推進多文化共生課へ。
- 問い合わせ 市人権推進多文化共生課 TEL 072-740-1150



駐車台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。